

授業改善推進プラン〈数学〉

1 指導目標

- ・数量、図形などに関する基礎的な概念や原理・法則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方のよさを知り、それを進んで活用する態度を育てる。

2 平成25年度における考察と課題

- ・授業や学年で計算力向上の取り組みをしたことで、基礎計算の定着が見られる。また、等式の変形のような式の操作も向上が見られる。まだ課題を持つ生徒には、教材を工夫して計算力を着実に身に付けさせていきたい。
- ・図形の基本的な規則や性質を使い、理論的に考察する力の向上が求められる。
- ・関数の式を求めたり、グラフとの関係の見方に課題が見られる。
- ・方程式の応用問題で文章を式に直すことに課題が見られる。

3 平成26年度へ向けての改善のポイント

- ・表やグラフと関数の関係、グラフから式を求めることで、ポイントを押さえた指導と繰り返しの演習を通して理解と定着を図る。
- ・繰り返し基本練習を行い、小テストや机間指導などで、個に対応した学習を展開する。
- ・模型などを用い、視覚的に図形をとらえ、考察する力をつける学習を展開していく。
- ・家庭学習の習慣の定着を図るために、課題の出し方を工夫する。提出した課題で間違えたところのやり直し、課題を解決できない生徒への支援をおこなう。

4 評価の工夫

観点	観 点 の 項 目	評 価 内 容
数学への関心 ・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・数学の授業に関心を持ち、積極的に授業に参加しようとする。 ・生活に関する様々な現象を、数学的に捉え論理的に解決しようとする。 	ノート 問題集 提出物 小テスト (授業態度)
数学的な見方 や考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的に見通しを持って、論理的に考察できる ・授業等を通して、数学的な見方や考え方を身につける。 ・授業で得た知識を日常生活に活かすことができる。 	定期考査 問題集 ノート 小テスト
数学的な技能	<ul style="list-style-type: none"> ・四則計算、数量関係や法則を適切な方法で処理できる。 ・数学的に推論の筋道を表現することができる。 	定期考査 問題集 ノート 小テスト
数量・図形などについての 知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を理解し、必要に応じて使うことができる ・基本的な事項についての定義や性質を理解している。 	定期考査 小テスト (ノート)